

請願第1号

小中学校の女子トイレに生理用品を常備することを求める請願

紹 介 議 員
北 林 智 子
飛鳥井 佳 子

小中学校の女子トイレに生理用品を常備することを求める請願

【請願の要旨】

小中学校の女子トイレにトイレットペーパーと同じように、生理用品を常備して下さい。

【請願の理由】

いま、女子トイレに生理用品を常備してほしいとりくみが全国各地に広がり、「女性の健康や尊厳にかかわる重要な課題」（政府「女性活躍・男女共同参画重点方針2021」）として位置づけられ、学校の女子トイレへの生理用品の設置がすすんでいます。

ある中学校の校長先生は「生理用品を忘れた生徒は「すみません」と言って保健室に来ますが、すみませんと言わせたらいけませんよね」と言ってトイレへの設置をスタートさせました。またある中学校の養護教諭は「保健室は他の生徒の出入りも多く、渡すタイミングが難しい。トイレに置くのは良い考えですね」と、設置の検討が始まっています。

私たちは向日市の3つの中学校下校時に、女子トイレに生理用品を常備することについて調査したところ、203人の内194人の生徒から「置いて欲しい」との回答がありました。

生理にはまだネガティブな感情が根強くあり、生理用品がなくて困っていることを言い出しにくい状況や生理中は生理痛などの心身の不調がでるなど、ただでさえ気分も落ち込みます。

性教育やジェンダー教育をすすめ、生理用品をいつでも入手できる環境を整えることは、学びの環境整備です。

子どもたちが安心して通学でき、心も身体も健康で衛生的な生活を保障するために、生理用品をトイレットペーパーと同じように、小中学校の女子トイレに常備して下さい。

令和5年2月21日

請 願 者

向日市議会議長 富 安 輝 雄 様